



校訓「希望 自律 信愛」
長崎県立大村特別支援学校

学校だより

令和5年度第5号（令和5年9月29日発行）

今年の「中秋の名月」は9月29日（金）です。旧暦の8月15日に見える月のことで、一年で最も美しい月とされています。旧暦では7月～9月が秋となるため、この日がちょうど秋の真ん中となるのです。

中秋の名月を眺めて楽しむ「お月見」の風習は、中国から平安時代に日本へ伝わったとされています。中国では伝統菓子の月餅（げっぺい）を供える習慣があるそうです。日本では月の満ち欠けで時の流れを計り農作業をしていた農民が、芋類や豆類を供えていたそうですが、それが形を変えて現在では「月見団子」を供えるようになったようです。

9月29日の給食のデザートには「月見団子」が出ます。丸い団子は、豊作への祈りや感謝はもちろん、物事の結実や幸福の象徴ともされ、供えた後の団子を食することで健康と幸福を得られると考えられています。古くから伝わる風習や伝統のお菓子の意味を考えながら、日本の豊かな食に感謝して月見団子を味わってほしいと思います。

中秋の名月は必ずしも満月になるとは限りませんが、今年は3年連続で満月と同じ日になるそうです。週末の金曜日ですので、休み前のひとときに、夜空を見上げて季節の移ろいを感じながら、ゆっくりと美しい月を楽しめたらいいですね。

令和5年10月の主な行事予定

5日（木）～6日（金）	中学部2年 修学旅行（島原方面）
6日（金）	小学部ワックスかけ⑤ 英語検定
11日（水）	不審者対応訓練③
23日（月）	あかね祭代休日（28日分）
25日（水）	あかね祭予行練習（AM）
28日（土）	あかね祭（8:30登校 12:10下校）

※SC来校日 10日（火）、31日（火）



◎中学部より

9月14日（木）～15日（金）、国立諫早青少年自然の家で中学部1年生の宿泊体験学習を実施しました。新型コロナウイルス感染症の関係で、ここ数年日帰りで実施していましたが、久しぶりに宿泊をして活動することができました。

1日目の最初の活動は、室内オリエンテーリングを2チームに分かれて行いました。地図と写真を照らし合わせながら、友達と協力して楽しそうに活動していました。その後、焼き板クラフトに挑戦しました。それぞれ個性的な焼き板が完成しました。

2日目は、飯盒炊飯（はんごうすいはん）でカレーを作りました。まき割り体験は全員で行い、カレー作りは役割を分担して行いました。とてもおいしいカレーができあがり、みんなおかわりをしました。

今回の宿泊体験学習では、普段の学校生活では味わえない貴重な体験ができ、生徒達の生き生きと活動する姿が見られました。



◎あかね祭について

- 1 開催日時 10月28日（土）9:00～12:00
- 2 令和5年度スローガン
「笑顔で 楽しく 心ひとつに 一人一人の力を発揮しよう」
- 3 内容 【ステージ発表の部】 9:00～10:30
【中学部 バザー・体験コーナー】 11:00～12:00

今年度は、小中学部合同で「あかね祭」を実施します。昨年度までは新型コロナウイルス感染症対策のため、人数制限や時間制限をしていましたが、今年は多くの御家族の皆様にごゆっくり観覧していただきたいと考えています。

各学部の発表に加え、中学部ではバザーや体験コーナーなども予定しています。児童生徒同士がいろいろな意見を出し合い、協力して作り上げていく「あかね祭」です。当日まで、どうぞ楽しみにお待ちください。